

テキサス大学連携事業の成果レポート

1 これまでの経緯

愛知県は、米国テキサス州と、緊密な友好関係の構築、経済、文化、人材などの分野における連携・協力、民間分野での交流の促進などを目的として、2016年4月に相互協力に関する覚書を締結しています。

このテキサス州の州都であるオースティン市は、世界を代表するスタートアップ・エコシステム先進地の一つです。県では、覚書に基づいたテキサス州との交流の中で、産学官連携で次々とイノベーションが創出された「オースティン・モデル」の方法論や支援ネットワークを吸収することを目的とし、テキサス大学オースティン校と愛知県との連携によるスタートアップ支援を行っています。

| 時 期 | 内 容 |
|---------------------|--|
| 2016年4月22日 | 県とテキサス州で友好交流及び相互協力に関する覚書の締結 |
| 2018年5月9日 | 覚書に基づくテキサス州との交流の一環として、知事がテキサス大学オースティン校を訪問 |
| 2018年6月 ～2019年1月 | 県とテキサス大学オースティン校の間で、愛知県において「オースティン・モデル」を参考としたスタートアップ・エコシステムの形成・充実を進めることについて意見交換を継続 |
| 2019年2月 ～2020年3月 | 第1期プログラムの実施 ・本県支援機関との面談実施 ・スタートアップ北米展開支援 ・支援機関向けワークショップ ・オースティンツアー ・ロードマップの公表 |
| 2020年4月 ～2021年3月 | 第2期プログラムの実施 ・スタートアップ北米展開支援 ・支援機関向けワークショップ ・サウス・バイ・サウス・ウエスト (SXSW) 出展 |
| 2021年4月 ～2022年3月 | 第3期プログラムの実施 ・スタートアップ北米展開支援 ・支援機関向けワークショップ |
| 2022年4月 ～2023年3月 | 第4期プログラムの実施 ・スタートアップ北米展開支援 ・支援機関向けワークショップ |
| 2023年4月 ～2024年3月 | 第5期プログラムの実施 ・スタートアップ北米展開支援 ・現地エコシステムツアー ・支援機関向けワークショップ |
| 2023年5月8日 | 知事がテキサス大学オースティン校を訪問し、ファイゲンバウム副学長らと意見交換 |
| 2024年4月 ～2025年3月 | 第6期プログラムの実施（実施中） ・スタートアップ北米展開支援 ・支援機関向けワークショップ ・若手起業家派遣 ・SXSW 出展支援 |



大村知事によるテキサス大学オースティン校訪問（2018年5月9日）



ファイゲンバウム副学長との意見交換（2023年5月8日）

2 事業概要（2021年度～2023年度）

「Aichi-Austin Kick-start Program」として、テキサス大学オースティン校と連携した、グローバル展開を狙うスタートアップの育成プログラム及び支援機関向けプログラムを実施。

(1) スタートアップ北米展開支援プログラム

スタートアップに対して、テキサス大学オースティン校独自の метод論で作成した事業加速レポートの提供や、同校が有する国内外のネットワークを活用したビジネスパートナーの探索・連携支援を実施。

ア 海外展開ハンズオン支援

各スタートアップにつき1名以上のテキサス大学メンターが、5か月程度に渡り以下の支援を実施。

- ・週1回程度のメンタリングを通じた、事業・ピッチ内容のブラッシュアップ
- ・海外展開戦略のアドバイス
- ・米国内外のネットワークを活用したビジネスパートナーの探索・提携支援

イ 展示会出展支援

海外展開ハンズオン支援に参加したスタートアップに対して、北米で開催される展示会等の出展を支援。

ウ 現地エコシステムツアー（2023年度のみ）

テキサス大学オースティン校訪問や、現地スタートアップや企業、インキュベーション施設等を視察する、現地エコシステムツアーを実施。

(2) 支援機関向けプログラム

ア 支援機関向けワークショップ

海外展開を目指すスタートアップや、本県スタートアップ支援機関等に対して、テキサス大学オースティン校の専門家によるワークショップを開催。



2023年度現地エコシステムツアー（2024年2月13日～2月18日）



2023 年度支援機関向けワークショップ
 (第 1 回 2023 年 11 月 10 日、第 2 回 2023 年 12 月 1 日)

3 過去 3 年間の主な実績

(1) 支援実績 (2021 年度～2023 年度)

| 項目 | | | 2021 年度 | 2022 年度 | 2023 年度 | |
|----------------------------------|-------------------|------------------------|------------------------------|---------|---------|-------|
| あいち・オースティン・イノベーション・キックスタート・プログラム | (1) スタートアップ北米展開支援 | ア | 海外展開ハンズオン支援参加スタートアップ数 | 5 社 | 3 社 | 3 社 |
| | | ア | 潜在的な北米ビジネスパートナーの紹介社数 | 227 社 | 171 社 | 115 社 |
| | | | NDA ^{※1} 締結/サンプル提供数 | 3 社 | 5 社 | 6 社 |
| | イ | 展示会等出展支援参加スタートアップ数 | - | 1 社 | 3 社 | |
| | ウ | 現地エコシステムツアー参加者数 | - | - | 9 名 | |
| (2) 支援機関向け | ア | 支援機関向けワークショップ参加人数 (延べ) | 62 名 | 29 名 | 51 名 | |

※1 NDA (Non-Disclosure Agreement) (秘密保持契約) : 相手方から公開されていない秘密の情報を入手した場合に、その公開や第三者への譲渡することを禁止する契約。一般的に、交渉にあたり機密情報を開示する前に締結される。

(2) 具体的な成果事例 (2023 年度)

ア スタートアップ北米展開支援プログラム

- 海外展開支援ハンズオン支援に参加したスタートアップが、アメリカの企業等と面談。個別の成果として、現地販売代理店等 3 社との契約締結や、現地機関との実証実験にむけ協議中の案件等を創出。

- 2024年2月に開催した現地エコシステムツアーにて、テキサス大学オースティン校や現地企業・スタートアップを訪問。

イ 支援機関向けプログラム

- スタートアップ・支援機関向けにワークショップを開催。

[ワークショップ内容]

【第1回】

- ・米国展開を進めるスタートアップの取組紹介
- ・海外展開を進めるうえで必要なアクションや課題感の共有

【第2回】

- ・オースティンのエコシステム形成
- ・ケーススタディから見る海外展開にむけた戦略策定・市場分析

4 2024年度事業について

スタートアップ北米展開支援プログラムについては、引き続き、ハンズオン支援により、グローバルに活躍する県内スタートアップの創出を行います。

また、支援機関向けプログラムについては、テキサス大学オースティン校が有する海外展開ノウハウを県内支援機関と共有するとともに、支援機関同士の連携体制を構築します。

さらに2024年度から新たに、愛知県内の若手起業家等を1週間程度テキサス大学オースティン校へ派遣し、現地のエコシステムを体感する若手起業家派遣事業を実施します。

加えて2025年3月にテキサス州オースティンで開催される、世界最大級の「インタラクティブ」、「映画」、「音楽」の複合イベントSXSWへ、県内スタートアップ3社程度の出展を支援します。

(1) スタートアップ北米展開支援プログラム

| 内容 | 対象者数 | 募集期間 | 実施期間 |
|-------------|------|------------|---------------------|
| 海外展開ハンズオン支援 | 3社程度 | 2024年4月30日 | 2024年7月 ～2025年3月 |

(2) 支援機関向けプログラム

| 内容 | 対象者数 | 募集期間 | 実施期間 |
|-----------------------|---------|--------------------|--------------------|
| 支援機関向けワークショップ (2回) | 各回20名程度 | 【第1回】 2024年9月頃 | 【第1回】 2024年10月頃 |
| | | 【第2回】 2024年11月頃 | 【第2回】 2024年12月頃 |

(3) 若手起業家派遣

| 内容 | 対象者数 | 募集期間 | 実施期間 |
|-------|------|----------|----------|
| 起業家派遣 | 5名程度 | 2024年8月頃 | 2025年1月頃 |

(4) SXSW出展支援

| 内容 | 対象者数 | 募集期間 | 実施期間 |
|--------|------|----------|---------|
| SXSW出展 | 3社程度 | 2024年6月頃 | 2025年3月 |

(参考) テキサス大学オースティン校 (UTA) について

- 1 名 称 The University of Texas at Austin
- 2 設 立 1883 年
- 3 組 織 18 学部からなる州立総合大学
- 4 学 生 数 51,000 人
- 5 スタートアップ支援実績

大学内の IC スクエア研究所が大学の知識や技術に基づくイノベーション戦略の企画・立案、スタートアップの創出・市場化を支援（3年～10年の長期支援）しており、アメリカだけでなく、25か国以上（インド、韓国、メキシコ、フィリピン、シンガポール、スウェーデン、トルコ、オーストラリア、カナダなど）において企業支援を実施。